

「多久市教育の日」たくさんの行事が行われました!

多久市教育委員会では、12月の第1週目の土曜日を「多久市教育の日」と定め、市内全学校を保護者や地域住民に広く公開しています。今年12月3日に各学校で講演会や地域のみなさんとふれあう催しが行われました。

◆中央校

4年生親子が老人会のみなさんのご指導により「親子しめ縄づくり」に挑戦しました。はじめは悪戦苦闘でしたが、素晴らしいしめ縄が完成しました。また、子ども主催のチャレンジふれあいバザー、6年生による鼓笛隊の演奏、講演会、PTAバザーもあり、多数の参加者がありました。



◆東部校

「地域のみなさんありがとう集会」が開かれました。読み聞かせ、交通指導員、PTAなどの学校ボランティアでお世話になった保護者や地域のみなさんを学校に招待し、学年ごとの出し物(寸劇・クイズ・歌)で感謝の気持ちを伝えました。



◆西溪校

「西溪(CS)コミュニティ・スクール」フェスタ」を開催。講演会では、池田隆臣さん(FM佐賀 ハロー多久、パーソナリティ)が多久についての思いを話と歌で伝えてくれました。また、学年ごとに「親子ふれあい活動」で地域のみなさんも一緒に楽しい時間を過ごしました。



■問い合わせ 教育委員会 学校教育課

☎75-12227

一枚の札に  
 気合いを込めて!

～第22回多久市  
 論語カルタ  
 大会開催～

11/23  
 水

毎年行われている論語カルタ大会。今年は121人の参加者が、東部校体育館で熱戦を繰り広げました。静まり返る体育館に札が読み上げられるにつれ、参加者が身を乗り出すなど、熱気に溢れていました。特訓してきた小学生は「句を覚えて、誰よりも早く札を取るのが楽しい」と笑顔。また、高校生部門優勝者は「子どもの頃から馴染みがあり、論語が体に染み付いています。今でも漢文の授業でとても役に立っています」と語ってくれました。

▼出場選手で会場の体育館がいっぱいになりました



▲勢いよく札をとる子どもたち

【各部門の優勝者】おめでとうございます。

- 幼稚園・保育園 = 村川虎太郎 (こぼと保育園)
  - 小学1年 = 梶原 宏聖 (西溪校)
  - 小学2年 = 溝口 祥生 (中央校)
  - 小学3年 = 広橋 華恵 (東部校)
  - 小学4年 = 永田 夕佳 (西溪校)
  - 小学5年 = 荒島 陽菜 (東部校)
  - 小学6年 = 山本 真愛 (西溪校)
  - 中学1・2年 = 山田 大智 (武雄青陵中)
  - 高校・一般 = 今福 優菜 (致遠館)
- (敬称略)

